

# 2016年2月期 3Q決算説明会

2016年1月7日

株式会社東京個別指導学院  
(東証1部 4745)

「やればできるという自信」  
「チャレンジする喜び」  
「夢を持つ事の大切さ」

1. 2016年2月期3Q 業績および通期予想
2. 2016年2月期3Q ハイライト
3. 「Dynamic Challenge 2017」  
進捗と今後の展開

# 2016年2月期3Q決算説明会 サマリー

## 4期連続の増収増益を達成

- 対前期 売上高 + 883百万円、108.1%  
営業利益 + 169百万円、132.8%
- 11月末在籍生徒数 <対前期> 108.2%
- クロスメディア戦略やドミナント戦略によるマーケティングコストの効率化・一般費削減

## 来期成長につながる在籍生徒数の積み上げ

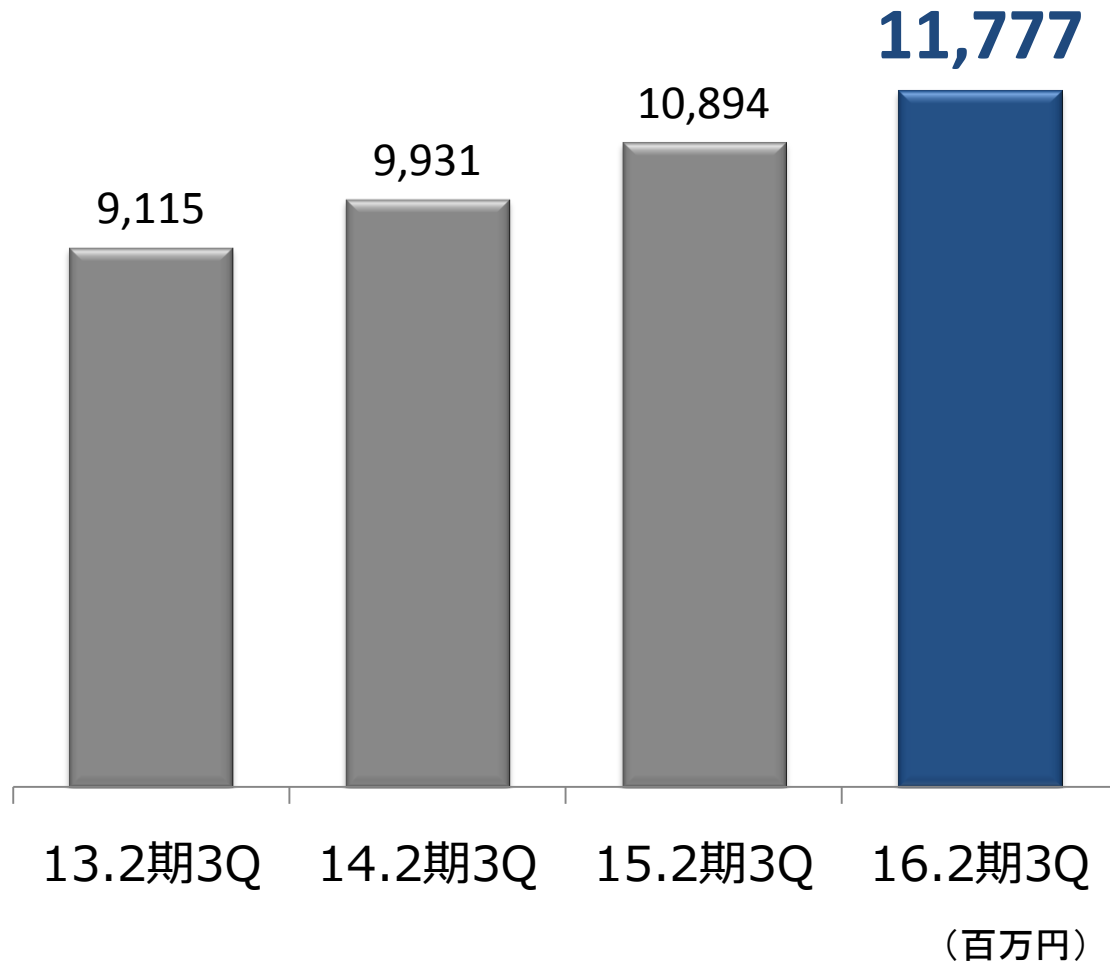
- 問合せ数・入会者数ともに過去最高を更新 3-11月累計入会者数 <対前期> 112.4%
- 期末在籍生徒数も過去最高を更新し、3万名を突破

## 持続的成長に向けた成長戦略の遂行

- 積極的なドミナント出店によるニーズの高い地域での顧客接点拡大  
個別指導教室との併設型による文章表現教室出店拡大へ
- 教育力の強化、ベネッセグループ連携による付加価値向上への取り組み強化

# 1. 2016年2月期3Q 業績および通期予想

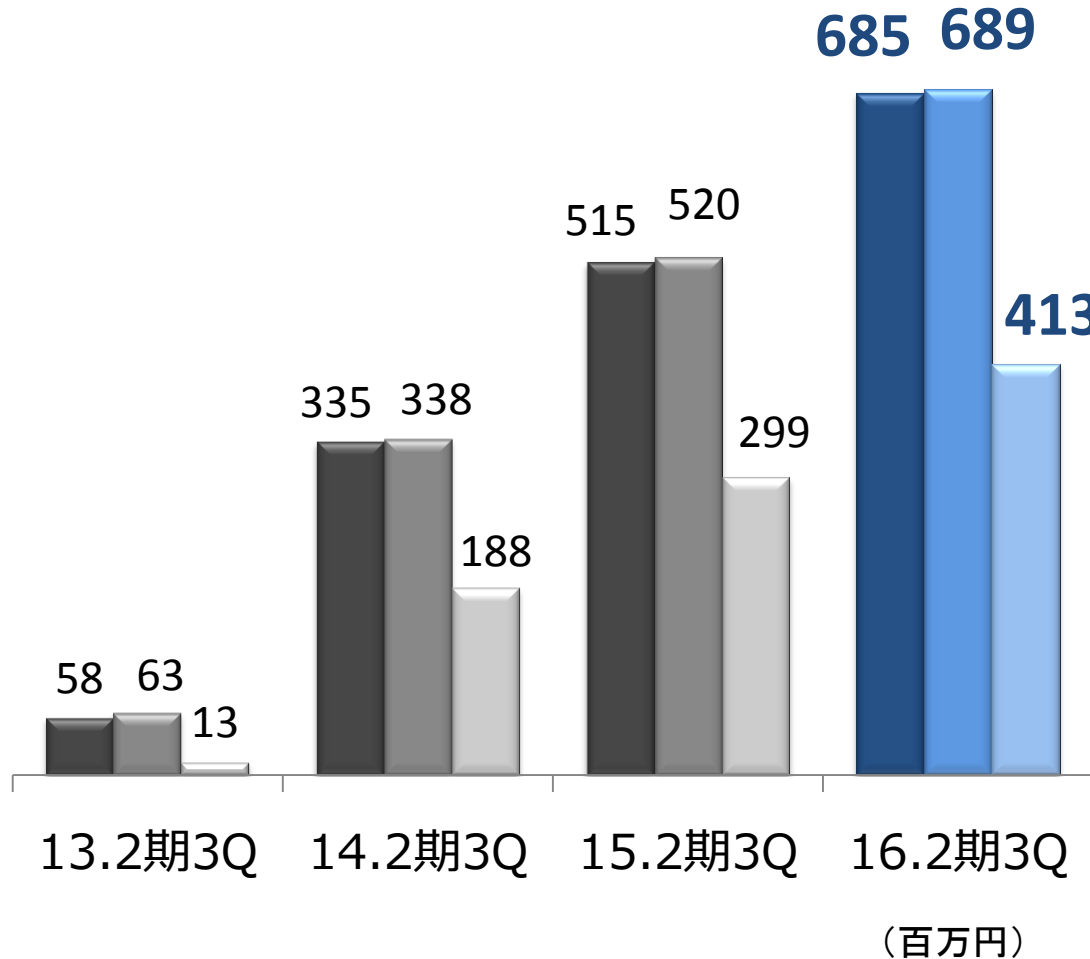
# 2016年2月期 3Q累計売上高



前期比**8.1%**増  
**4期連続増収**

# 2016年2月期 3Q累計利益

営業利益 経常利益 四半期純利益



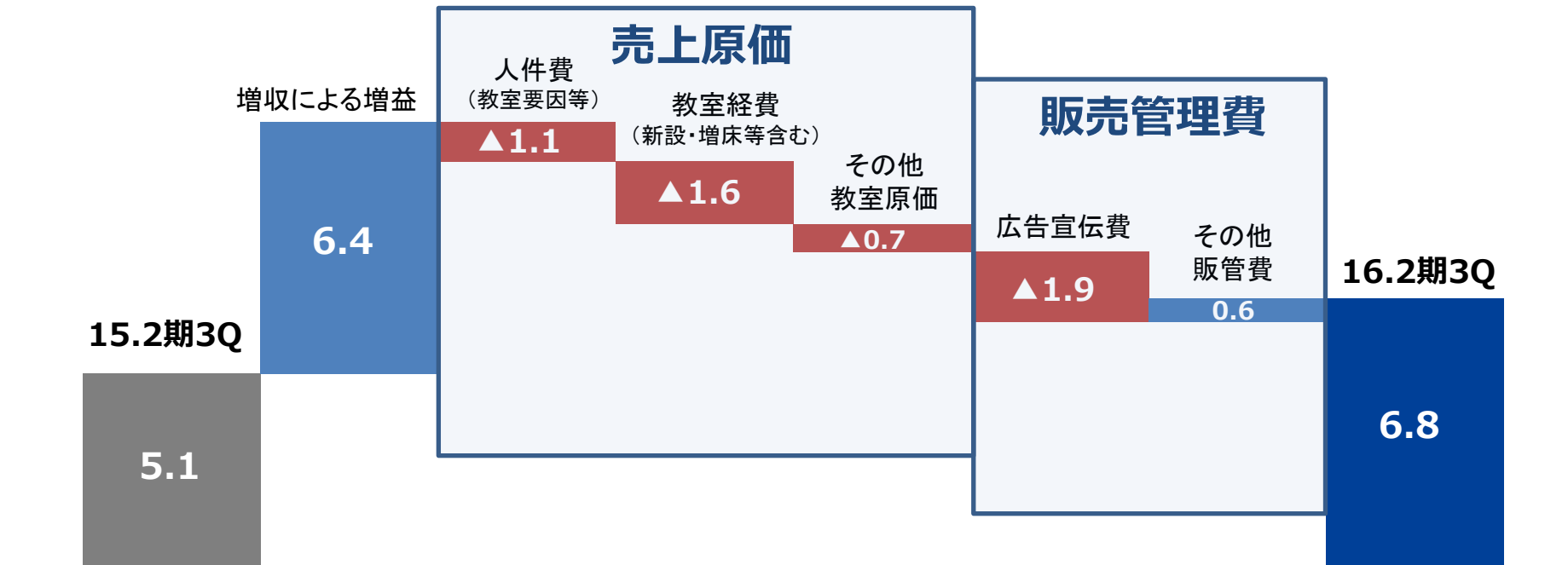
営業利益  
前期比 **32.8%増**  
**4期連続増益**

# 営業利益 増減分析

## 新規開校や広告宣伝など販売強化するも投資効率向上

- ① 入会者数・在籍生徒数増による、増収による増益
- ② 新規開校・リニューアルによる教室費用、新規開校・新規事業による人件費増は計画どおりの水準
- ③ 販売強化による広告宣伝費増も計画どおりの水準
- ④ 管理部門の効率化を推進

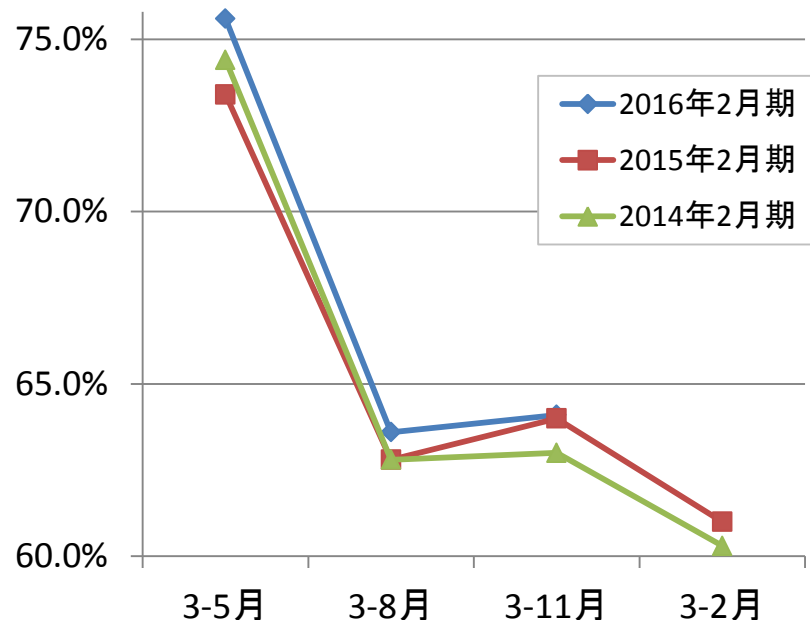
(単位: 億円)



# 売上原価・販管費比率 推移

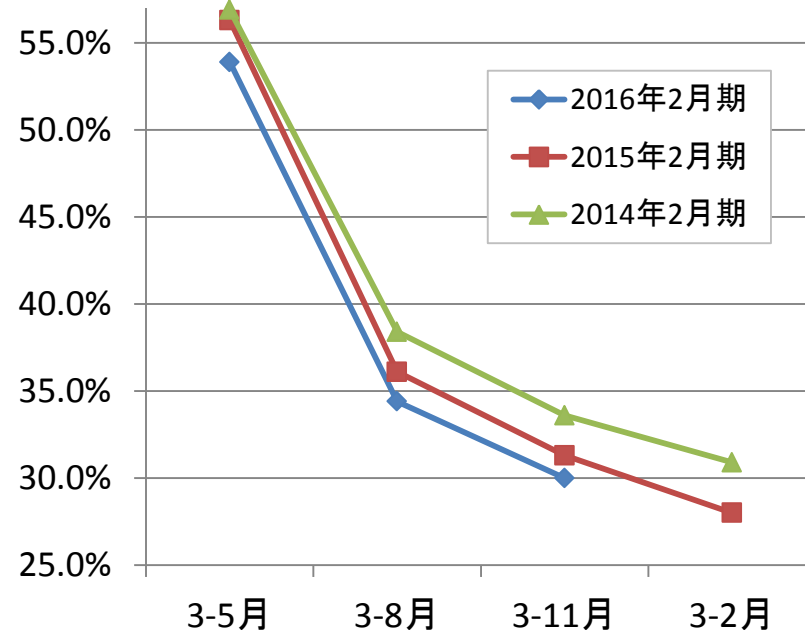
一般費などの削減により、販管費比率が改善

【売上原価率 四半期推移】



売上原価率（対前期）  
0.1%上昇

【販管費比率 四半期推移】



販管費比率（対前期）  
1.2%改善



# 2016年2月期 3Q累計業績

(百万円)

|          | 15.2期3Q<br>実績 | 16.2期3Q<br>実績 | 差額  | 増減率    |
|----------|---------------|---------------|-----|--------|
| 売上高      | 10,894        | 11,777        | 883 | 108.1% |
| 売上原価     | 6,969         | 7,550         | 581 | 108.3% |
| 売上原価率    | 64.0%         | 64.1%         |     |        |
| 売上総利益    | 3,924         | 4,227         | 302 | 107.7% |
| 売上総利益率   | 36.0%         | 35.9%         |     |        |
| 販管費      | 3,409         | 3,541         | 132 | 103.9% |
| 売上高販管費比率 | 31.3%         | 30.1%         |     |        |
| 営業利益     | 515           | 685           | 169 | 132.8% |
| 売上高営業利益率 | 4.7%          | 5.8%          |     |        |
| 経常利益     | 520           | 689           | 169 | 132.5% |
| 売上高経常利益率 | 4.8%          | 5.9%          |     |        |
| 当期純利益    | 299           | 413           | 114 | 138.3% |
| 売上高純利益率  | 2.7%          | 3.5%          |     |        |

# 貸借対照表

(百万円)

|         | 15.2期末 | 16.2期3Q末 | 差額     |
|---------|--------|----------|--------|
| 流動資産    | 7,829  | 6,630    | △1,199 |
| 固定資産    | 2,068  | 2,224    | 155    |
| 資産合計    | 9,898  | 8,854    | △1,043 |
| 流動負債    | 2,223  | 1,644    | △578   |
| 固定負債    | 18     | 8        | △9     |
| 負債合計    | 2,241  | 1,653    | △588   |
| 純 資 産   | 7,656  | 7,201    | △455   |
| 負債純資産合計 | 9,898  | 8,854    | △1,043 |

# 2016年2月期 通期業績予想

(百万円)

|           | 16.2期予想 | 前期差額  | 前期増減率 | 15.2期実績 |
|-----------|---------|-------|-------|---------|
| 売上高       | 16,900  | 1,182 | 7.5%  | 15,717  |
| 営業利益      | 2,300   | 575   | 33.4% | 1,724   |
| 売上高営業利益率  | 13.6%   | 2.6%  |       | 11.0%   |
| 経常利益      | 2,304   | 574   | 33.2% | 1,729   |
| 売上高経常利益率  | 13.6%   | 2.6%  |       | 11.0%   |
| 当期純利益     | 1,397   | 321   | 29.9% | 1,075   |
| 売上高当期純利益率 | 8.3%    | 1.4%  |       | 6.8%    |

(注)直近に公表した業績予想からの修正は無

# 配当見通し

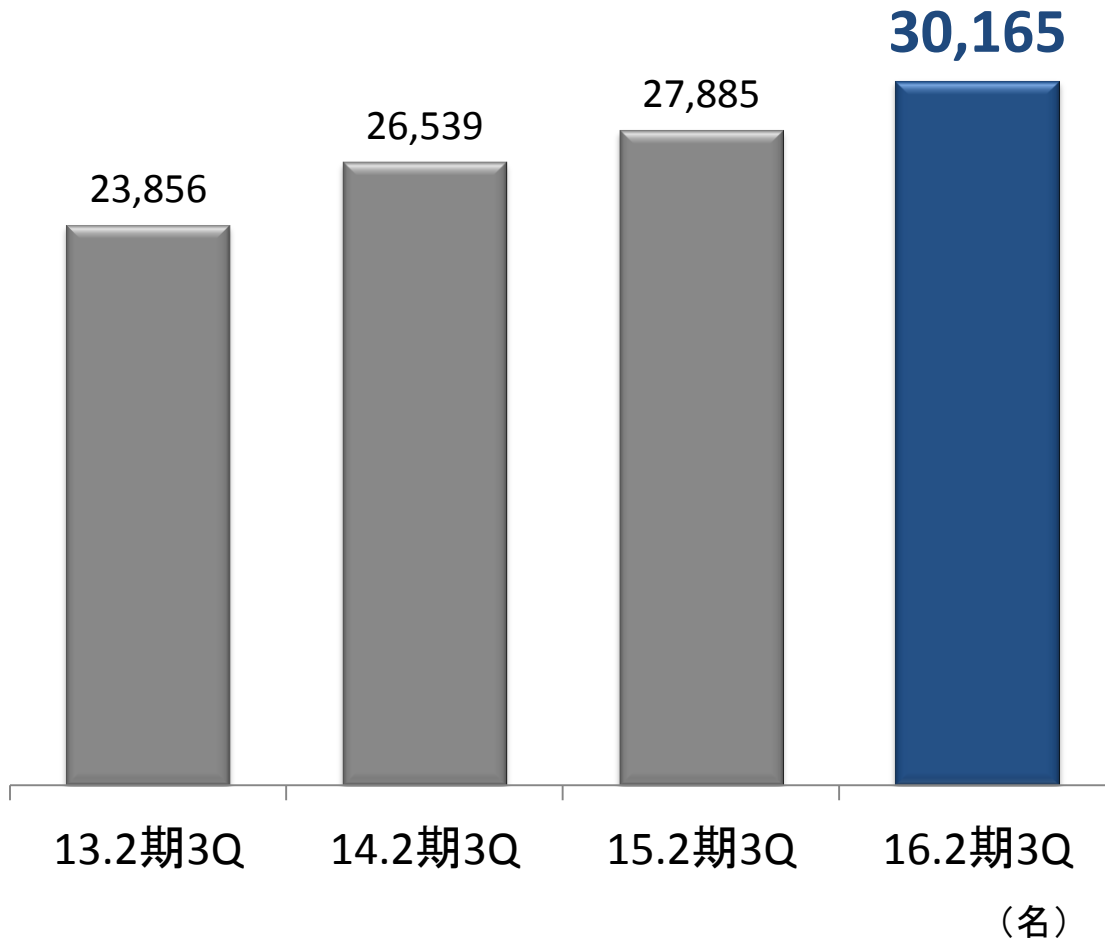
中長期的な成長の継続を見越し、株主還元を強化

| 1株当たりの<br>年間配当金 | 第29期<br>2011年3月1日<br>～<br>2012年2月29日 | 第30期<br>2012年3月1日<br>～<br>2013年2月28日 | 第31期<br>2013年3月1日<br>～<br>2014年2月28日 | 第32期<br>2014年3月1日<br>～<br>2015年2月28日 | 第33期<br>2015年3月1日<br>～<br>2016年2月29日 |
|-----------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 中間配当金           | 3円                                   | 3円                                   | 3円                                   | 4円                                   | 12円<br>普通配当8円+記念配当4円                 |
| 期末配当金           | 3円                                   | 3円                                   | 3円                                   | 4円                                   | 12円*<br>普通配当8円+記念配当4円                |
| 年間配当金           | 6円                                   | 6円                                   | 6円                                   | 8円                                   | 24円*<br>普通配当16円+記念配当8円               |
| 配当性向            | 245.4%                               | 90.9%                                | 44.1%                                | 40.4%                                | 93.3%*                               |

\* 直近に公表した配当予想からの修正は無

## 2. 2016年2月期3Q ハイライト

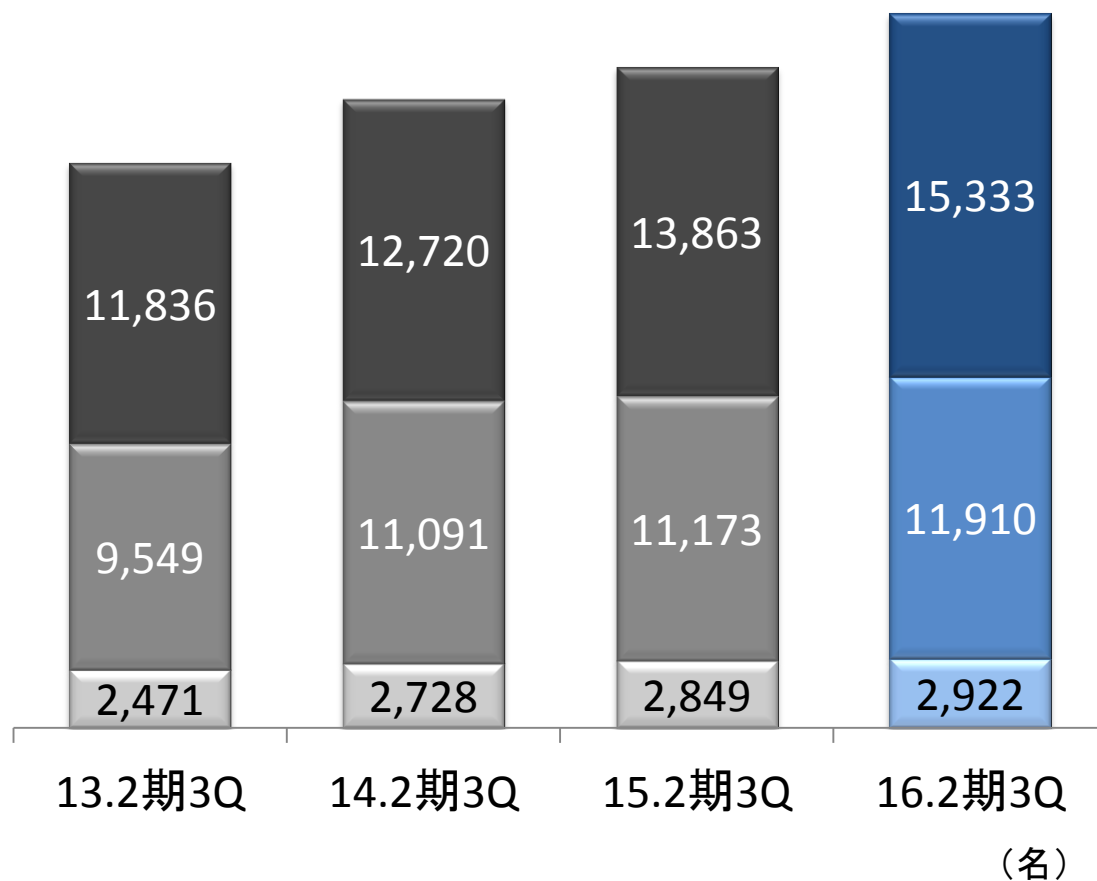
# 期末在籍生徒数の推移



**在籍生徒数  
過去最高を達成  
3万名を突破**

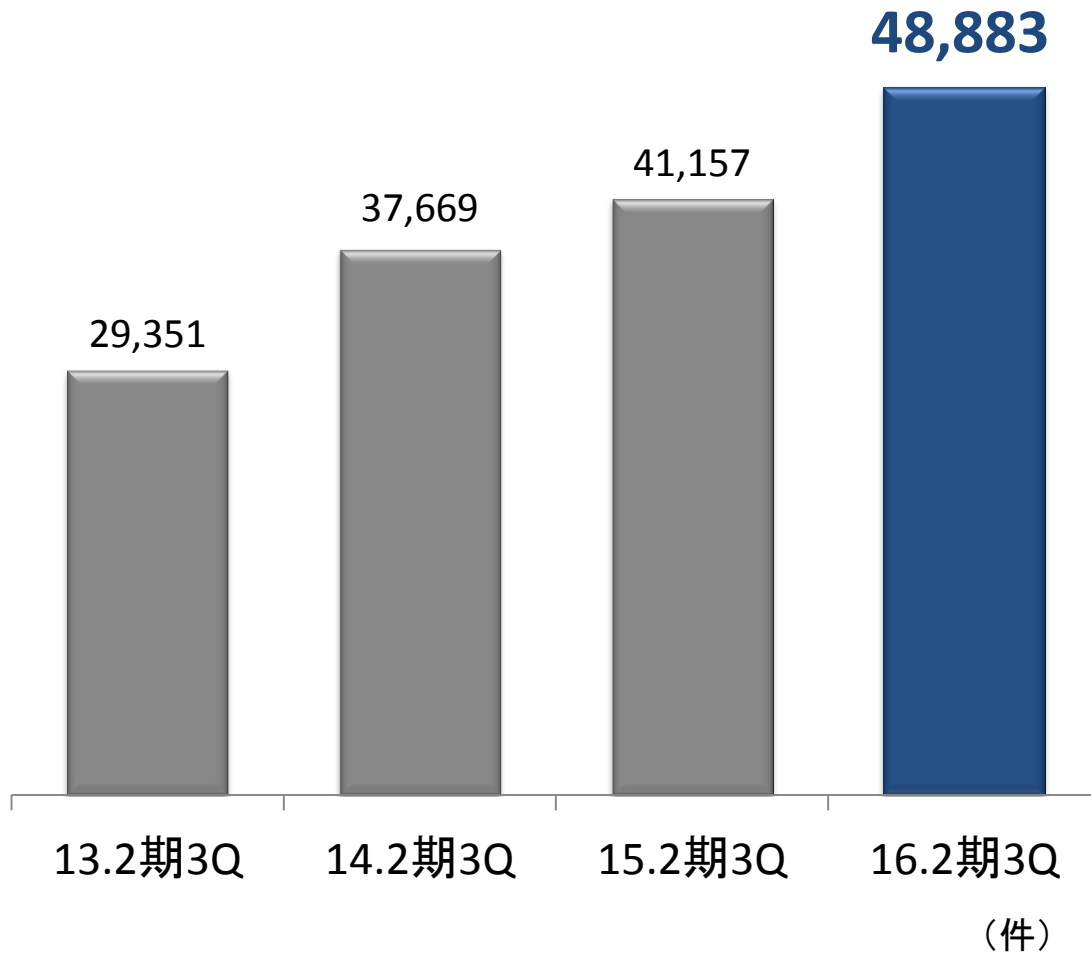
# 期末在籍生徒数構成

■ 高校生 ■ 中学生 ■ 小学生



高1・2生など  
非受験学年が  
大きく伸長

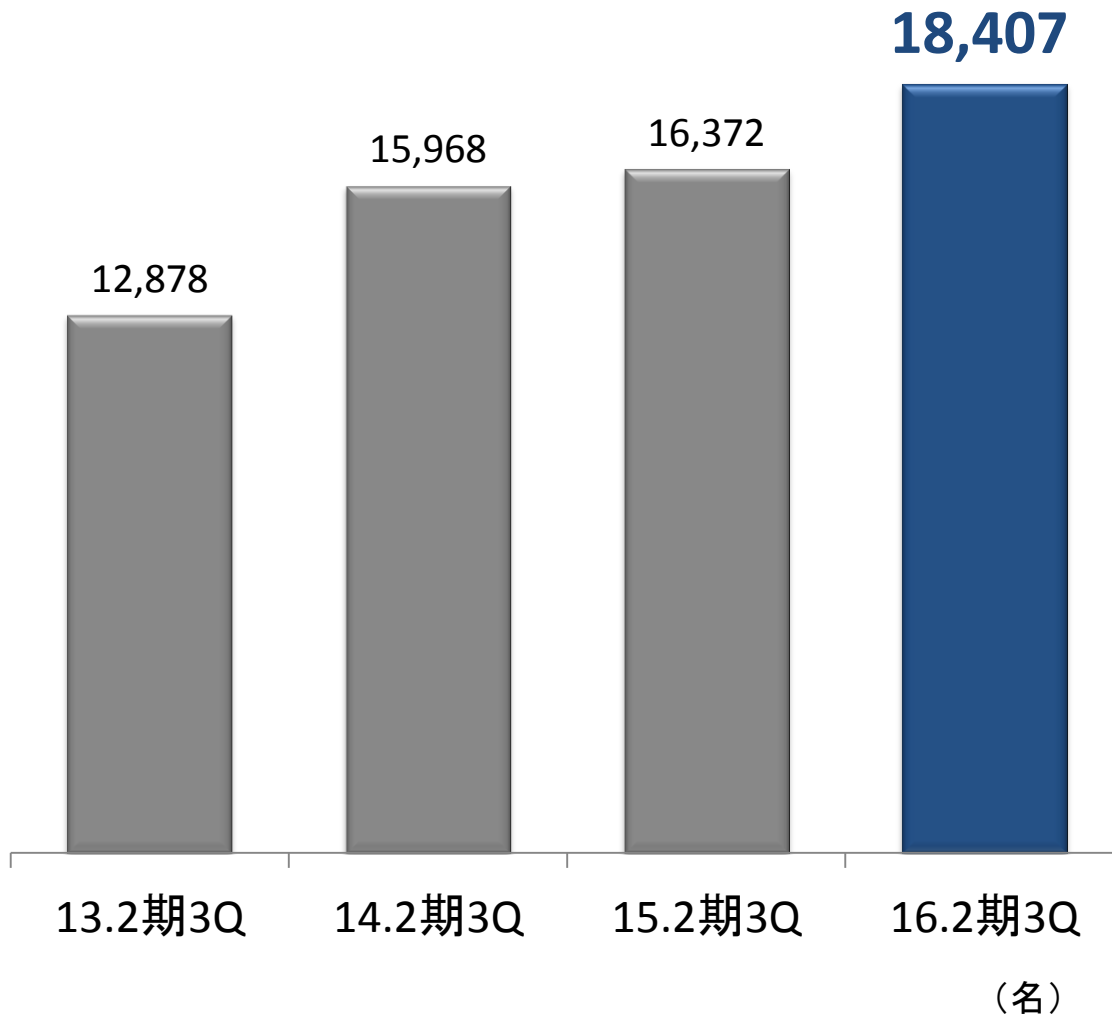
# 累計問合せ数の推移



クロスメディア戦略の  
奏功により  
過去最高を達成



# 累計入会者数の推移



コールセンターの  
生産性向上により  
**過去最高**を達成

# 一人当たり売上の推移

【3Q生徒一人当たり売上推移(個別指導部門のみ)】

|          | 一人当たり売上高 |
|----------|----------|
| 2012年2月期 | 410,540円 |
| 2013年2月期 | 416,773円 |
| 2014年2月期 | 420,178円 |
| 2015年2月期 | 425,872円 |
| 2016年2月期 | 430,070円 |

生徒数増加とともに  
単価も上昇

# 新規教室開校

通期で6教室の計画に対し、個別指導7教室を開校

川崎西口教室  
(3月19日)

石神井公園教室  
(6月26日)

津田沼南口教室  
(6月1日)

クラスベネッセ  
石神井公園  
(7月7日)

吉祥寺本町教室  
(6月8日)

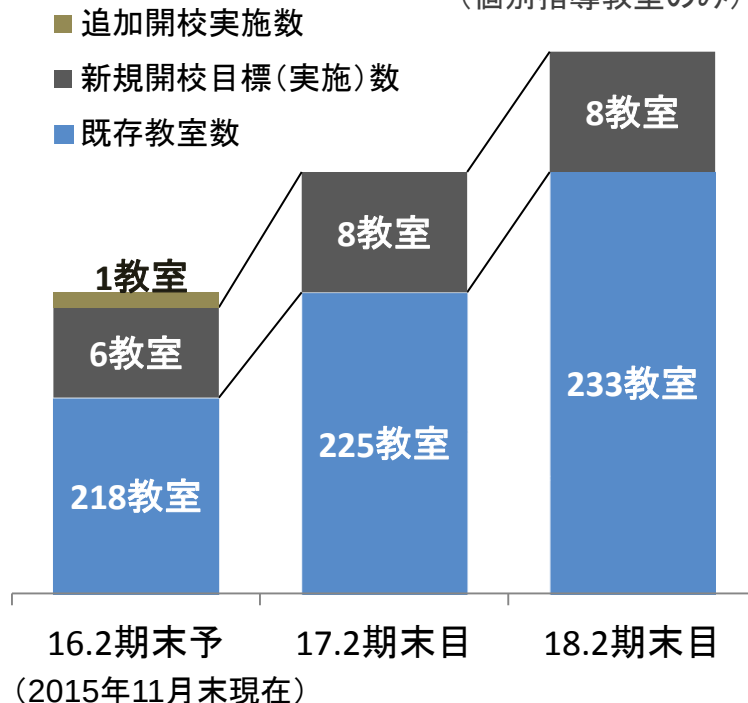
武蔵境教室  
(9月10日)

仙川教室  
(6月11日)

調布北口教室  
(10月10日)

## 通期開校計画の進捗

(個別指導教室のみ)



# 3. 「Dynamic Challenge 2017」 進捗と今後の展開

# 「Dynamic Challenge 2017」

## 持続的な成長回路の実現

配当性向は50%以上を目標とする

(単位: 億円)

■ 売上高 ■ 営業利益



# 中期経営計画の骨子

## 「Dynamic Challenge 2017」

持続的な成長による社会的企業価値の向上

成長戦略

ドミナント  
×  
サービス  
ポートフォリオ

成長戦略

教育力の強化

成長戦略

ベネッセ連携  
付加価値向上

経営基盤の強化・効率化

# 教育力の強化

## 講師力・進路指導力向上の取り組みへの評価

2015年オリコン日本顧客満足度ランキング

「高校受験 個別指導塾（首都圏）」

**同ランキング史上初、3年連続 総合1位受賞**

【第1位を受賞した項目】 **高校受験 個別指導塾（首都圏）**

「総合」・「成績向上・結果」・「講師の質」・「カリキュラムの充実度」  
「自習室の使いやすさ」・「教室の設備・雰囲気」・「通いやすさ・治安」



イード・アワード 2015塾

「高校生・大学受験生／個別指導」

**4年連続【最優秀賞】受賞**

【第1位を受賞した項目】 **高校生・大学受験生／個別指導**

「講師が良い塾」・「教材が良い塾」・「面倒見の良い塾」  
「成績が上がる塾」・「受験・進学情報充実の塾」・「子どもが好きな塾」



# ドミナント戦略

## ニーズの高い地域での顧客接点拡大

### 都市部ドミナント戦略にて 新規開校を実施

- 販売費の増加を抑制しつつ、  
地域毎のシェアを拡大

## 個別指導7教室開校

### 既存教室の 積極的なリニューアルの実施

- 生徒数拡大による教室規模の適正化を  
図り、増床・増席などのリニューアルを実施

## 3Qまでに27教室実施

例

### 2015年11月末生徒数伸長率 <対前期>

既存の津田沼教室（津田沼駅北口）の生徒数拡大に伴い、  
ドミナント戦略にて津田沼南口教室を2015年6月に開校

|           |        |
|-----------|--------|
| 津田沼教室（既存） | 112.1% |
|-----------|--------|

|          |        |
|----------|--------|
| 津田沼2教室合計 | 145.4% |
|----------|--------|

---

|        |        |
|--------|--------|
| 全225教室 | 108.2% |
|--------|--------|



# サービスポートフォリオ拡充

## Benesse 文章表現教室、2016年3月に4教室開校

### 顧客ニーズが高い既存の個別指導教室への併設による開校

子どもたちの「未来を生き抜く力」の礎となる、

※仙川のみクラスベネッセへ併設

「論理的思考力」「相手に伝わる表現力」「社会性を育むコミュニケーション力」を引き出す小学生対象プログラム。

2016年1月より体験授業開始

#### ・自由が丘教室

(東京都目黒区)

#### ・広尾教室

(東京都港区)

#### ・戸塚教室

(神奈川県横浜市戸塚区)

#### ・クラスベネッセ仙川教室

(東京都調布市)

# ベネッセグループ連携による付加価値向上

## グループ連携による付加価値向上のトライアル実施

### 進研ゼミ現会員・元会員向け DMでの当社情報紹介

- 進研ゼミ現会員の中3生に対し、  
グループ一体となつての受験生支援

使用期限切れの為、  
写真を削除しております。

人生初めての受験を目前に、不安感の高まる  
中3生・保護者様をベネッセグループとして  
最後まで支援し、伴走するという訴求

### 2020年入試制度改革を見据えた ベルリッツ・ジャパンとの協業トライアル継続

- ベルリッツ・ジャパン×東京個別共催、  
大学入試英語セミナーを実施

➤ 将来や大学進学に向けた学習動機づけ

- 高1・2内部生対象 冬期講習期間  
「リスニング・スピーキング対策 4日間集中レッスン」

➤ 目黒教室、吉祥寺駅前教室にて実施

# コーポレートガバナンス強化への取り組み

当社は2月決算であるため、2016年11月までの開示が求められるが、コーポレートガバナンス報告書提出時期を前倒し、2016年3月より、適応開始を予定。

## コーポレートガバナンス・コード(CGC)への対応

### <当社コーポレートガバナンス基本方針策定のポイント>

特定開示の11項目だけではなく、CGC73すべての原則についての当社基本方針を策定し、開示を予定。

- 取締役会の監督機能強化
- 独立社外取締役の活用
- 取締役指名・報酬委員会の活用

CGC方針に則って、株主様、投資家・アナリストの皆様との更なる対話の充実を図り、エンゲージメントの強化を目指します。

# 財務戦略

堅調な業績と財務基盤の安定化を踏まえ、  
株主還元と持続的成長の両立を目指す

## 株主還元

2016年2月期以降  
『配当性向**50**%以上』  
を目標にする

## 成長投資

一層の事業成長を  
加速させるため  
**M&A**を検討

# 「Dynamic Challenge 2017」 目標値

|       | 15.2期 | Dynamic Challenge 2017 |                                      |                                      |
|-------|-------|------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
|       |       | 16.2期予想                | 17.2期目標値                             | 18.2期目標値                             |
| 売上高   | 157億円 | 169億円                  | 180億円以上                              | 193億円以上                              |
| 営業利益  | 17億円  | 23億円                   | 26億円以上                               | 29億円以上                               |
| 営業利益率 | 11.0% | 13.6%                  | 14.4%以上                              | 15.0%以上                              |
| 配当性向  | 40.4% | 93.3%                  | 50%以上                                | 50%以上                                |
| 年間配当金 | 8円    | 24円<br>普通配当16円+記念配当8円  | —<br>* 今後の業績推移と投資戦略を勘案しながら決定してまいります。 | —<br>* 今後の業績推移と投資戦略を勘案しながら決定してまいります。 |

持続的  
成長

戦略的投資

経営効率の  
向上

# 本日はご清聴ありがとうございました。

## 【ご注意事項】

本資料には、戦略や見通しなど将来の業績に関する記述が含まれております。これらは現時点における当社の判断に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでいます。経営環境の変化など様々な要因により、変更されることがあります。

## 【IRに関するお問い合わせ先】

広報・IR室 Tel : 03-6911-3216  
E-mail : [ir@tkg-jp.com](mailto:ir@tkg-jp.com)